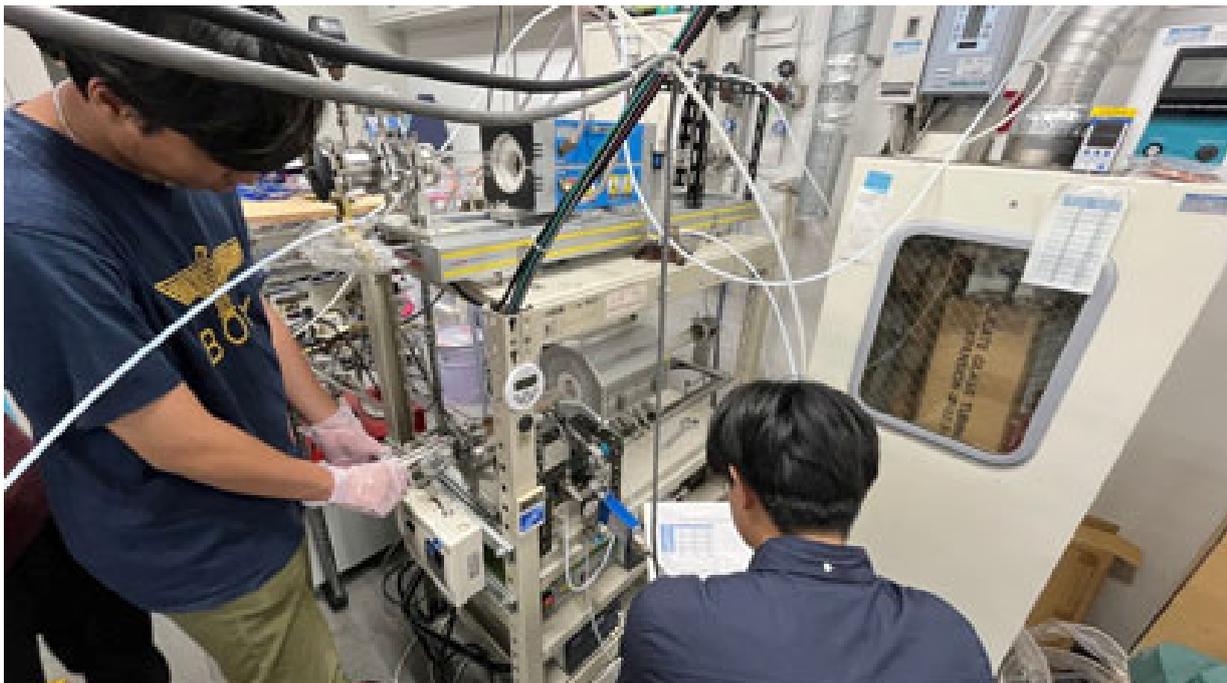


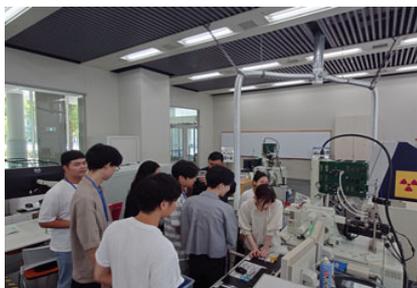
デバイス系KMUTT受入gPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2024年07月31日 ～2024年08月08日	日本	キングモンクット工科大学 ンブリ校	電子工学科、 電気工学科、 基幹機械コース、 機械機能工学科、 先進機械コース、 電子工学科 ・学部1～4年生	(芝浦工業大学) 学生10名、 学生バイト8名、教員3名 (キングモンクット工科大学ト ンブリ校) 学生10名、教員5名	横井 秀樹 (電気電子工学課程先端電 子工学コース)、 上野 和良 (電気電子工学課程先端電 子工学コース)、 石川 博康 (電気電子工学課程先端電 子工学コース)



研究室での活動1

タイ・キングモンクット工科大学ンブリ校(KMUTT)からの学生を受け入れ、電気電子工学課程先端電子工学コース・物性デバイス分野の半導体エレクトロニクス研究室(機能薄膜作製、評価等)、ナノエレクトロニクス研究室(機能薄膜作製、評価等)、集積光デバイス研究室(光学モデル作成・シミュレーション、評価等)の3研究室において、1研究室あたり本学学生3～4名、KMUTT学生3～4名を1チームとして共同で取り組んだ。各研究室の研究活動のショートレクチャー後、研究室設備・装置について使用方法を学び、薄膜作製や光学モデル作成を行い、薄膜評価やシミュレーションおよび考察を行った。最終プレゼンテーションでは、各研究室での実験・シミュレーション内容と評価結果をまとめて発表した。さらに、参加学生・教員との質疑応答を通し、今回の結果と考察の吟味および将来の研究課題について議論した。



研究室での活動2



研究室での活動3



最終発表会